

コラムの部屋



心がほっとする時間。。



SARの
UWANTANA飯
@uwantana71

第四回【ひろちゃんラーメン】 佐賀市諸富町大字山領172-1 / TEL:0952-37-3808

なかなか安定しない寒暖差を迎えて、早くも3月になりました。この前、お正月を迎えたのに、早くも3月。最近、体感がヤバいです。

今月も佐賀の素晴らしいUWANTANA麵を、ご紹介いたします。諸富町の、ひろちゃんラーメンです。こちらのラーメン、見た目から濃厚な感じがわかるラーメンです。初めて食べた時は、あまり佐賀にはないタイプのラーメンに驚きさえおぼえました。濃厚なのに、しつこさがなく、なんとも言えない深い味わいを感じられる極上スープです。その濃厚極上スープに、麵がよく絡みます。生玉子を入れたら、濃厚なスープによくあって、ラーメンが、スキルUPです。たして、オーナーの

ラーメンへの熱い想いが、ひしひしと伝わるようです。めちゃくちゃセになるラーメンです。佐賀のラーメン文化に外せない生玉子。素晴らしいですね。お店もアットホームな雰囲気、美味しいラーメンのいいスパイスになってます。他におすすめは、チューシュー井や、替玉には、チャーシューとネギも付いてきます。クセになる事、間違いなし！の佐賀の濃厚絶品ラーメン。ぜひ一度ご賞味あれ。



宮原先生の

むし歯のキモチ③

宮原歯科医院
院長 宮原 猛



こんにちは、久留米市の宮原歯科医院です。前回のコラムでの「歯にとって居心地のいい場所づくり」ということについて何件かお問合せいただきましたので、今回は歯列矯正についてもう少しお話いたします。昔前の矯正と言えば、痛い・見た目が恥ずかしい・発音や食事が大変…そんなイメージが多かったと思います。「歯ならびだけ」を整えようとする無理な力を加えなければならず、歯にとってみれば理不尽な圧や力を強いられ続けていたわけです。最新の矯正は「歯並びは舌の使い方や顎の使い方から見直しましょう」という風潮が変わりつつあります。歯を取り巻く周りの環境を、歯が動きやすい状況に整えながらの矯正と考えてください。例えば、口呼吸がある・唇をかむ癖がある・姿勢が悪く下顎が不安定・舌の位置が良くない…などを改善するプログラムを矯正と同時に組んでいくのが最近の主流です。しかし私は最近のそれとはまた違う考え方です。口呼吸や舌の位置は、鼻や呼吸器の問題です。呼吸器の問題は、胸郭・横隔膜・肩甲骨や腹筋・腸腰筋以下半身の使い方の結果です。もっと言えば、足の使い方・靴選びにも注目が必要です。子どもであれば、趣味は運動系か？室内系か？大人であればどういう職種でどういう幼少期を過ごしてきたのか？そこに注目すれば、もっと違ったプログラムが見えてきます。これから時代はますますIT化の方向に向かうと思います。子ども大人も、24時間の内訳がますます変化していくでしょう。我々の骨格と臓器の働きは何万年も前からそれほど変わっていないのに、生活様式はまるで昔と変わってしまった現代。経済成長の中、仕事や価値観・アイデンティティも星の数ほど多様化して、多民族間の交流も複雑になってきました。それぞれの歯の居心地のいい場所もまさに多様化しているのです。そんなことを大前提としたうえで、どういう価値観(美意識)で歯を動かそうとするのかをまず考えてみませんか？「話が大きすぎる」って？でもそこを考えたうえでの矯正は無理がないんですよ。(当院はワイヤーでなくマウスピース矯正が主です)

宮原歯科医院 福岡県久留米市大石町338 TEL.0942-32-9199 m Miyahara_dc@yahoo.co.jp

当院は自由診療のみ行っています。診療の前にあなたの悩み・望みをまずはじっくりお聞かせください。お話会も毎月開催しています。詳細はHPをご覧ください。

家具屋の思い出話

Cozy Flat
オーナー 仲 洋史



Cozy Flat
筑後市四ヶ所菅原田460-1
TEL.0942-52-3480
営:10:00~18:30 / 休:水曜、第2・4木曜
@cozyflat5252



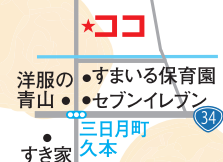
明日阿蘇に行こう！よし、阿蘇山に登ろう！流れでそうなったみたいだが、下宿屋の先輩達と酒を飲んでるとそういう話になった。みんなで酒を飲んでると突拍子もない話になるのはよくある事。福岡から熊本阿蘇。近いつちゃ近いが、遠いつちゃ遠い。ギリギリの日帰り旅行だ。まあ夏が近い日だったのでラフな格好で行こうと言うことに決まった。朝集合してみると、先輩達は皆一応旅行するよねと言う服装で、揃って革靴を履いている。無論私も一足しか持っていない革靴を履いている。その中に1人2年生小柳先輩だけはサンダルだった。「サ、サンダル?」「だってラフな格好だと言ったじゃないですか。」ちょっとむくれている。「まあそうは言ったけど、熊本、阿蘇山だよ。」動かない。「まあいいか出発しよう。」列車に揺られながら、たわいもない話をし「しかし小柳最高だな。やっぱこうと決めたら曲げないよね!流石です。」小柳先輩はちょっと馬鹿にされながら先輩達に褒められていた。列車からバスに乗り継ぎそれからロープウェイでやっと阿蘇中岳火口付近に到着。普通に歩いて行ける第二火口から1度下って少し見上げる第一火口へ。勢いを付けて5メートル位駆け上る。先に走って行った先輩達が登った瞬間「わっ」と言う。何を脅かしてるんですかと思ひながら僕らも駆け登った。登りきった瞬間。あらん限りの声でわーと叫んだ。

登り切った所がてっぺんだった。足元30cm分が平らなだけでそこから50mを超える断崖になっており、その先に不気味に口を開けて白煙を出している本物の火口があった。落ちたら確実に地獄への入口だ。足がすくんだ。なぜ危険を知らせる看板がないんだ。死んだらどうするんだ。ほんとにそう思った。今は当然立ち入り禁止区域である。全員同じ顔をしていた。怖くて、涙を少し目じりにためて口をゆがめ今にも泣きそうな顔で固まっていた。ゴーゴーと響く地球の唸り声を初めて聞いた。遠くに見る美しい山々は正反対の吹き出るエネルギーの圧に叩きのめされていた。これが地球なんだ。色々を想い、色々を学んだ。私たちは阿蘇中岳にびびり倒されて家路に向かった。列車に乗り少し時間が経って笑いが戻ってきた頃、足元を見ると、みんなの革靴は火口の砂で灰色になっていた。全員で小柳先輩のサンダルを想い出し彼の足を見た。彼の足は泥こに汚れてはいたが、何せサンダル履きだから洗えばよくなった。「小柳お前最高だな。さすがだよ。」小柳先輩は今日2度目にして心からみんなに褒められ、少し勝ち誇ったように「でしよう！ですよ！よーし、また行きましょう！」と笑っていた。その時のしがらみのない仲間達の屈託のない笑顔は、阿蘇山のエネルギーにも引けを取らないくらい活き活きとしていた。

柔道整復師・ 鍼灸師が思う 『塩』の可能性



あいうら接骨院・鍼灸院
佐賀県小城市三日月町堀江57-1
院長 相浦 利孝
TEL.0952-73-3228



『塩』は、カラダの中の『電気』を流れやすくします。カラダには、微弱な『電気』、『生体電気』が流れています。カラダのすべての器官、すべての細胞は、『電気仕掛け』で動き、働いています。カラダは、電気伝導体であり、体液に伝導率の高い金属元素、つまりミネラルがたっぷり溶け込んでいる事で、『電気の流れ』が良くなり、ハイパフォーマンスを発揮します。生命活動において、ミネラル不足のカラダは、例えると、処理し切れなかったウイルスに侵されたコンピューターのように、バグり、暴走します。細胞分裂のエラーが起きて、がん化した、いわゆる、がん細胞もしかり。カラダの『不調』や『痛み』、『病氣』は、体液の『汚れ』、『ゴミ』がきっかけで起こります。体液が『汚れて』、『ゴミ』が溜まって、『血流・血行』が悪くなるように、『電気の流れ』もまた、『汚れて』、『ゴミ』が溜まった場所では、電氣的に乱れ、バグります。逆説的に言うと、『血流・血行』や『電気の流れ』を良くすれば、『汚れ』、『ゴミ』を排出する自浄作用・デトックスが促進されます。生命活動こそ、カラダを満たす体液の『汚れ』、『ゴミ』の排出活動であり、生命力こそ、排出力です。『塩』こそ、ミネラルの宝庫。死活的に重要な生命維持器官である、『心臓』に働きかけ、全身の体液を循環させ、『血流・血行』を良くする働きがあるミネラル。また、カラダの電気伝導率を上げ、『電気の流れ』を良くする働きがあるのもミネラル。『塩』は、カラダの排出力、ひいては

生命力を底上げするスーパーボトムアップフードだと言えます。数多く存在する『塩』の中から、理想的な『塩』を選ぶには、ポイントがあります。種の起源といわれる母なる海の海水のミネラルバランス、さらには、深層海水のミネラルバランスが理想的なミネラルバランスであるといわれています。ナトリウム、カリウム、マグネシウム、カルシウム、その他微量ミネラル等が多種、多量含まれ、海水の黄金比率的なミネラルバランスをそのままに『塩』として再現する『製法』が、最大のポイントになります。海の深層から汲み上げた海水を、太陽や風、自然な力を借りて乾燥、結晶化させ後、熟成させる。また、この工程の中で、煮たり、焼いたり、加熱処理をしない事。多くのミネラルを保持し、非加熱である事が理想的です。『塩』を選ぶ際は、このポイントを踏まえ、裏の商品表示をご覧ください。カラダの『不調』や『痛み』、『病氣』を考える上で、細胞レベルでの電氣的エラーを最小限に減らす事が重要です。その上で、カラダの体液のミネラルバランスや胎児が浮かぶ羊水のミネラルバランスが、海のミネラルバランスに近く保たれているかを、スタンダードに考える。この考え方が、人間の様々な問題解決のヒントになり得ると、私、あいうらは考えます。『塩』は、そんなに怖いものではありません。『塩』は、半分どころか、全部、母なる海の『優しさ』でできています。昔、身近にあったように、もっと身近に!ビビリ!ご活用ください。